

「海のあるスイス」先進地調査等 視察結果と富山県・立山黒部における取組みの方向性

①環境保全

◎ガソリン車の規制



ツェルマット村では、車は**電気バスのみ走行**することができる

◎ソーラーパネルの設置



ロープウェイの山頂ターミナル(グレイシャ-パラダイス)では、壁一面に設置された**ソーラーパネルにより施設の電気が賅われている**

<立山黒部の課題>

- ① 先人たちが先進的に行ってきた環境保全の取り組みを、持続可能な形で維持・発展させていく必要がある
- ② 環境に優しい先端技術を取り入れることを検討する必要がある

<取組みの方向性>

- ① 受益者負担のあり方について検討を行うなど、将来にわたり、保全と利用の好循環を生み出すための取組みを推進する
- ② ロープウェイの検討に併せ、電気バスの活用やターミナルにおけるソーラーパネルの設置など、より環境に優しい設備の導入について検討を行う

②観光地域づくり

◎ツェルマット観光局の取組み

- 国別/地域別のマーケティングに代わり**目的別のマーケティング**を採用し、**的確な商品開発**等に繋げる

- ①スポーツ・スキー ②トレッキング ③家族連れ
- ④マッターホルン ⑤マウンテンバイク ⑥国際会議等

- インターネットの普及により急速に進むデジタル化への対応

⇒ インターネットの効率的な活用方法を習得できるトレーニングツール「イー・フィットネス」を開発し、事業者へ提供

◎熱意ある地域住民による主体的な活動



通り沿いの建物の窓辺には**自主的に花が飾られている**



放牧地間を移動する羊の群れが観光客を楽しませる(右側後方)

<富山県・立山黒部の課題>

- ① マーケティングに基づく戦略的なプロモーション等の実施
- ② 関係者一体となった観光地域づくりの機運醸成

<取組みの方向性>

- ① 訪れる観光客の目的別に、様々な施策を展開

《登山・トレッキング》
登山道の整備、案内板の整備

《歴史・文化》
布橋灌頂会の体験

《富山の食》
宇奈月温泉等において、食の磨き上げ・プロモーション

《MICE》
山に関心が高い方を対象に富山夏期大学を開催

- ② 熱意ある関係者が連携した取組み

⇒エリア全体でイベントやツアー情報を共有・発信

⇒看板や案内表示などのデザイン統一

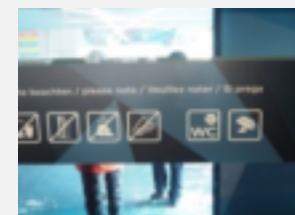
⇒立山黒部で活動する各事業者がエリア全体のことも考えつつ、自主的に観光地域づくりの活動を行う



食の魅力を活かした
キャンペーンバナー

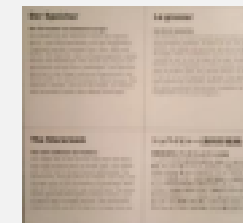
③多言語・ピクトグラム・通信環境

◎ピクトグラムの活用



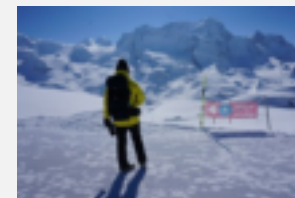
案内表示には、様々な国から訪れる観光客にもわかりやすい**ピクトグラム表記**が多用されている

◎多言語表記



博物館の解説文やHPなどでは、多言語に対応しており、旅行者のそれぞれの言語で詳しく理解することができる

◎通信環境



3,000m級の山でもつながる電話、Free Wi-Fi

<立山黒部の課題>

- ① 増加、多国籍化する訪日外国人観光客の受入環境整備(外国人が道に迷うケースあり)

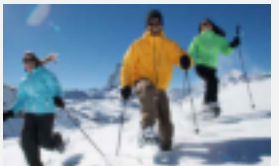
<取組みの方向性>

- ① 歩くアルペンルート沿線等の案内標識の多言語化をさらに推進
- ② デジタルサイネージも活用した多言語・ピクトグラム表記の検討
- ③ 整備範囲を検討し、通信環境整備を推進

「海のあるスイス」先進地調査等 視察結果と富山県・立山黒部における取組みの方向性

④ 滞在プログラムの充実

◎ 多様な滞在プログラムが充実



スノーシューツアー
(出所)ツェルマット観光局

スキーやソリ、トレッキングやスノーシューなど多岐にわたるプログラムがレベル等に応じて設定されている



HP等で滞在プログラムの情報発信
(観光局HPでは、その日に参加できるツアーが一覧として表示)

◎ 事業者が参入しやすい環境 (ガイド事業者の運賃減免制度など)

<富山県・立山黒部の課題>

○ 立山黒部には多種多様な魅力があるが、それらの魅力を来訪者に伝える滞在プログラムの更なる充実が必要

《現在実施されているプログラムの例》

- ・森林セラピーちよっこりコース(エコロの森)
- ・雪の大谷が語る氷と雪の物語(トラパース)



森林セラピーちよっこりコース

<取組みの方向性>

- ① 滞在プログラムを一元的に取り扱うポータルサイトの運営
- ② 国内外の先進地の視察、研修会の開催
- ③ 事業者が参入しやすい環境づくり(ガイド事業者の運賃減免制度など)
- ④ 登山道・ハイキングコースなどの分かりやすい表示方法等を検討

⑤ 上質で多様な宿泊施設

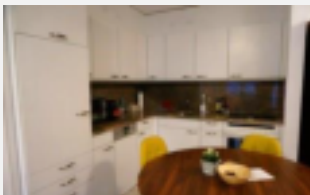


(出所)クルムホテルHP

クルムホテルでは、ホテルの魅力に加え、併設施設にも、滞在の目的地となるための仕掛けが数多く用意されている



ツェルマット村内では、高級志向の観光客を満足させるクオリティの高いホテルから、リーズナブルな価格のコンドミニアム(アパート)まで多様な宿泊施設が揃う



低予算で宿泊できるコンドミニアム(4人部屋1泊1室3万円)には、自炊のための調理器具や調味料が揃っており、リーズナブルに長期滞在しやすい環境が整っている

<立山黒部の課題>

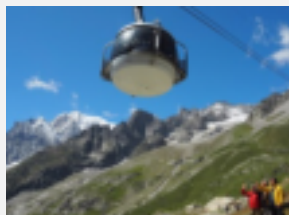
- ① 通過型・鑑賞型の観光地となっており、ゆったりとした滞在空間や過ごし方を提供できていない。
- ② 国内でもレベルの高いと言われている山小屋をはじめ既存の宿泊施設において、ターゲットとなる客層を踏まえて、更なる高付加価値化を進める必要がある。
- ③ 多様性の観点からエリア全体を見ると、ハイグレードな宿泊施設が不足している。

<取組みの方向性>

- ① 既存の宿泊事業者において、滞在者の満足度を高める取組みを推進
⇒ ゆったりとした滞在空間の創出(オープンテラス等)
⇒ ターゲットとなる客層を踏まえた高付加価値化を推進(登山客の利便性向上、現地ツアーの紹介、手配サービス等)
- ② 立山黒部エリア(立山山麓・宇奈月温泉含む)のハイグレードな宿泊施設の支援制度を設置

⑥ ロープウェイ整備

◎ 最先端の技術を注ぎ込んだロープウェイ



- ・ゴンドラは床暖房を設置して凍結を防止
- ・ゴンドラの窓には特殊なガラスを用いて曇りを防止
- ・ゴンドラは360°ガラス張りであり、運行中に1回転し、どの位置からも眺望が良い
- ・環境汚染を低減する仕掛け(山頂駅付近に水の浄化設備を設置し、環境汚染は生じない)

◎ 目的地となりうる充実したターミナル機能



- ・限定グッズを販売するショッピングエリア
- ・天候不順時も楽しめるインドア空間
- ・企業が新製品発表に使うこともある映画館(会議室)
- ・ファミリーで楽しめる遊び場、植物園

◎ 安全確保策



- ・3重の電源を確保(オープン以降、運行停止なし)
- ・大きなゴンドラ(定員約80人)で、運転中もゆれが非常に少なく、乗降時もターミナル駅との間に段差がない

<取組みの方向性>

- ① ロープウェイ整備を含むアクセスルートの検討について、環境・景観・安全確保などの課題を整理し、調査・検討を進める
- ② 先進技術の活用により、魅力の創造と、環境保全や安全確保を両立させる方策を検討